



Firepower Management Center モデル移行について

Firepower Management Center モデル移行ワークフローでは、バックアップと復元機能を使用して、特定の Firepower Management Center モデルから同等以上の容量を備えた Firepower Management Center モデルに設定とイベントを移行できます。



(注) KVM および Microsoft Azure からの移行はサポートされていません。

- [サポートされている移行パス \(1 ページ\)](#)
- [ベストプラクティス \(2 ページ\)](#)
- [Firepower Management Center モデル移行の履歴 \(2 ページ\)](#)

サポートされている移行パス

次の表に、移行元（現在使用中） Firepower Management Center モデルから移行できるサポート対象の移行先 Firepower Management Center モデルを示します。



(注) FMCv は、VMware を使用した Firepower Management Center Virtual の導入を意味します。

サポートされる管理対象デバイスの数	移行元モデル	移行先モデル					
		FMCv	AWS	FMC 1600	FMC 2600	FMC 4600	FMCv 300
25	AWS	○	—	○	○	○	○
25	FMCv 25	—	○	○	○	○	○
50	FMC 1000	—	—	○	○	○	○
50	FMC 1600	—	—	—	○	○	○

250	FMC 2000	—	—	—	○	○	○
300	FMC 2500	—	—	—	○	○	○
300	FMC 2600	—	—	—	—	○	○
300	FMCv 300	—	—	—	○	○	—
750	FMC 4000	—	—	—	—	○	—
750	FMC 4500	—	—	—	—	○	—

ベストプラクティス

Firepower Management Center モデル移行ワークフローの次のガイドラインと制限事項に注意してください。

- 移行後に Firepower Management Center の IP を変更する必要がある場合は、FMC とその管理対象デバイス間の NAT 設定も更新する必要があります（詳細については、「[NAT Environments](#)」を参照）。
- Firepower Management Center モデル移行ワークフローは、すべての FMC ライセンスモード（評価、接続、および SLR）でサポートされています。
- 移行後に、移行元 FMC からライセンスを登録解除し、移行先 FMC にライセンスを登録する必要があります。

Firepower Management Center モデル移行の履歴

機能	バージョン	詳細
Firepower Management Center モデル移行	6.5	FMC モデル移行ワークフロー機能を初めて導入